

スタートアップ・エコシステム拠点都市 広島の実績と成果について

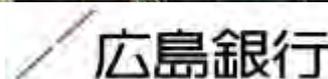
広島地域イノベーション戦略推進会議

(2023年7月)



○発表の趣旨(広島県の位置づけ)

拠点都市の認定を受けた会議母体である「広島地域イノベーション戦略推進会議」の主宰者であり、広島県内の産学金官や支援団体を代表して、評価委員へ進捗状況を報告する。



産学官金のトップが参画する会議において、 広島地域におけるイノベーション創出に向けての課題等を議論

【主な課題】

- ・イノベーション人材・企業の育成・集積が不十分
- ・イノベーション創出のための交流促進の場が不足
- ・産学官のネットワークが確立されていない
- ・企業の事業化等におけるインパクトのある取組・成功事例の不足

拠点都市認定及び報告会のフィードバックから得た広島地域の課題

【課題】（2021年、2022年報告会で、委員からいただいたコメントをもとに分析）

- （ものづくり技術など）地域の強みを最大限に活かし、差別化することが必要
- （そのためには）県と大学との連携や、ものづくり大企業とスタートアップとの連携など、一体的な取組が大切
- グローバルに挑戦していくことが必要
- 成功事例となる事例を力づくで支援することが必要

その課題に対する取組について、イノベーション・エコシステムの形成に必要な不可欠な機能要件に基づき整理し、取り組んでいる。

- 1 **人的資本**:イノベーション人材・企業の育成や集積
- 2 **交流促進インフラ**:多様な人材・企業のつながり拡大
- 3 **行政主導型支援環境**:広域連携支援環境の整備
- 4 **地域資本**:地域の強みである大学と企業との連携
- 5 **ネットワーク資本**:企業同士等のマッチング機会の提供
- 6 **文化資本**:イノベーションの機運醸成によるリソースの集約

【取組の方向性のまとめ】

「ものづくり産業の集積」といった **地域の強み** や、ライフサイエンス分野を中心とした **大学の持つ技術シーズの育成** に着目し、**グローバルへの挑戦** を後押しするなど **成功事例を生み出す** ため、地域内の **エコシステム関係者と連携** し、一体的に取り組む。

1 広島をとりまくスタートアップ・エコシステムの状況

2 広域連携の取組

- ①エコシステム関係者との連携
- ②地域の強みを活かした連携
- ③大学を核とした技術シーズ育成に係る連携
- ④グローバルへの挑戦 (拠点都市強化プログラム含む)

3 KPIの状況

4 広島県の取組

成功事例を生み出す支援
「ひろしまユニコーン10」プロジェクト

世界に伍するスタートアップ
の創出を目指す！



有望なスタート
アップを集中支援

産学金官の広域連携により
シームレスに繋がる成長支援

地域全体でスタートアップの掘り起こし
未来の挑戦者を育てるアントレプレナーシップ教育など

1 広島をとりまくスタートアップ・ エコシステムの状況

1 広島をとりまくスタートアップ・エコシステムの状況

地域全体で**産学金官**が相互に連携しスタートアップ・エコシステムを形成した結果、**新たな活動・取組**が次々と生まれ、繋がっている

広島スタートアップ・エコシステム

<JETRO広島>

日系スタートアップの海外展開支援

2023年2月
新設!

<広島イノベーションベース>

起業家が起業家を生み育てる環境創り

2022年4月
スタート!

<SETOUCHI STARTUPS SELECTION®>

スタートアップの情報発信の場を提供

2023年4月
新設!

<J-Startup WEST>

地域の有望なスタートアップ企業の支援

産

優れた技術と知識



金

資金提供



「地域イノベーション戦略会議」

産学官金のトップが参画し地域におけるイノベーションエコシステムの形成を目指す

学

研究開発力
多様な研究人材



官

共創の場の提供



<イノベーション・ハブ・ひろしまCamps>

多様な人が集まるイノベーション創出拠点

<ひろしま好きじゃけんコンソーシアム>

産学連携によるイノベーションの創出

<ひろしま産業振興機構>

県内産業の発展を総合的にバックアップ

2 広域連携の取組

- ①エコシステム関係者との連携
- ②地域の強みを活かした連携
- ③大学を核とした技術シーズ育成に係る連携
- ④グローバルへの挑戦（拠点都市強化プログラム含む）

2-① 広域連携の取組 (J-Startup WEST)中国地域の行政・大学・金融機関・VCほか

中国地域の自治体・大学・金融機関・VC・全国のスタートアップ支援機関・事業会社などが連携して、地域発スタートアップを支援！

【2023.6.29時点】

2023年4月設立！

サポーターズ **90** 機関が参画 3年間で **30** 社選定

地域発の有望なスタートアップを
地域全体で集中支援する枠組み

「J-Startup WEST」が

2023年4月に設立

2023年度の企業選定を開始し、
秋ごろに選定企業を発表する予定



経済産業省
中国経済産業局

(構成メンバー)



中国 NBC
New Business Conference

J-Startup WEST サポーターズ

(事務局とパートナーシップをコミットした主体 ※選定企業募集時の企業推薦が可能※)
中国地域の自治体・団体・大学・支援拠点・金融機関、全国の関係支援機関・企業等で構成

J-Startup
WEST

広島の産・官・学・金が連携し起業家を育成！
起業を地域全体で支える広島へ

2023年2月 新設！



■ 起業家が起業家を生み育てる環境を創り、
広島県の活性化を推進することを目的として
2023年2月に設立

■ 広島県内の大学・企業・金融機関が運営に
参画

■ 今後10年間の目標

- ① 年商1億円以上の起業家を100人以上創出
(年商1億円以下で入会した会員が入会后
年商1億円を超える)
- ② 5人以上の上場起業家を育成
- ③ 「HIB会員企業 + 卒業生企業の雇用者数が
合計3万人」



広島県内の市町と革新的な技術を持つスタートアップをマッチングし、共通する地域課題の解決に向けた市町の「共同調達」を推進！

2023年度スタート！採択予定件数 **20** 件



行政サービスなどの住民生活の様々なシーンに、デジタル技術の導入を進め、DXの実現を目指すとともに、スタートアップの地方進出、地方拠点の整備による企業・人材の集積を図る。

地域課題を解決したい！
行政事務を効率化したい！

広島県内市町



①地域課題や行政サービスの課題を募集ページに公開

プラットフォーム

crew growth



③課題解決に向けて連携検討

適宜、連携ノウハウの提供と事業進捗のフォローを実施

技術・サービスを実地で試したい！
行政への導入を進めたい！

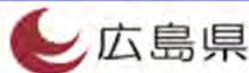
スタートアップ

②課題解決に資するサービスを提案

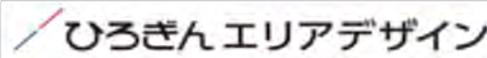


約7,000社

主催



業務運営



民間でも、スタートアップ・エコシステムに資する活動やコミュニティがふつつつと生まれ、アクティブに活動している。



「オンラインでたちまち繋がって、リアルで会おう！」をテーマに、広島県内のコワーキングスペースやハブとなる施設が軸になりながら、事業者・創業者の方オンラインでつながるコミュニティ。尾道のコワーキング施設運営者が中心となり、県内20以上の施設が連携

SETOUCHI STARTUPS SELECTION®

広島・岡山・山口・香川・愛媛・徳島の瀬戸内エリアと鳥取・島根・高知の中国四国エリアの新進気鋭なスタートアップたちを紹介する起業家応援プロジェクト

SETOUCHI STARTUPS SELECTION®

AM・FM RCCラジオ (中国放送) / EVERY SUNDAY 24:30~24:45
AM・FM RSKラジオ (山陽放送) / EVERY SUNDAY 24:00~24:15

2022年4月からスタートした、スタートアップ起業家や支援者をゲストに迎えて、取組についてざっくばらんに聞いていくビジネス・トーク・バラエティ・ラジオこれまで30者以上が出演

2 広域連携の取組

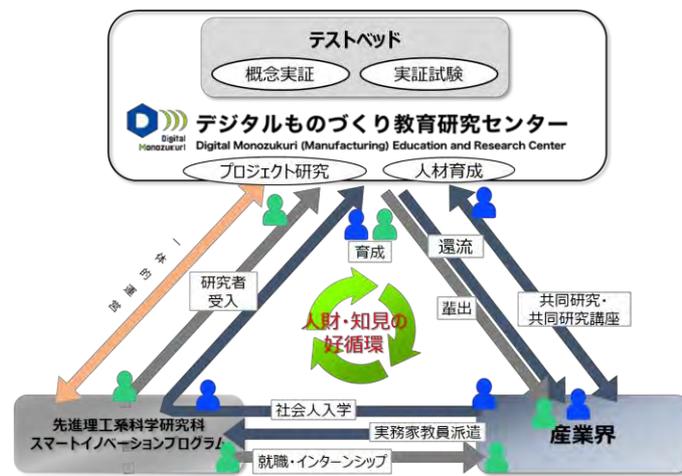
- ①エコシステム関係者との連携
- ②地域の強みを活かした連携
- ③大学を核とした技術シーズ育成に係る連携
- ④グローバルへの挑戦（拠点都市強化プログラム含む）

マツダ(株)をはじめとする産業界と大学が連携し、社会実装に向けた研究開発活動と、高度産業人材を育成！

延べ**51**社・機関、総勢**805**名が共創コンソーシアムに参画

- 産学官の連携により「ひろしまものづくりデジタルイノベーション創出プログラム」を策定。
(事業責任者:マツダ(株)会長・菖蒲田清孝氏)
- その実施機関として、広島大学に「デジタルものづくり教育研究センター」設置(2019年)
- 材料モデルベースリサーチ、データ駆動型スマートシステム、スマート検査・モニタリングの3つの研究プロジェクトを設置し、それぞれに共同開発・人材育成のための共創コンソーシアムを組成。延べ**51**社・機関、マツダ(株)の技術者**166**名を含む総勢**805**名が参画。
- 2022年3月に「材料MBR棟・データ駆動型研究棟(テストベッド)」が完成。テストベッドによる共創の場の構築、学位プログラムとの連携による産業人材の育成に取り組んでいる。

広島大学	デジタルものづくり教育研究センター Digital Monozukuri (Manufacturing) Education and Research Center
材料モデルベースリサーチPJ [参画企業 (15社・機関)] (株)キーレックス・ワイテックインターナショナル, 倉敷化工(株), (株)すぎはら, ダイキョーニシカワ(株), 南条装備工業(株), (株)ヒロタニ, (株)東洋シート, 近畿大学, (株)ヒロテック, マツダ(株), (株)モルテン, ヤマニゴム工業(株), 西川ゴム工業(株), タカヤ化成(株), 県立総合技術研究所	データ駆動型スマートシステムPJ [参画企業 (16社)] (株)キーレックス, コベルコ建機(株), (株)サタケ, 東洋紡(株), (株)明電舎, (株)三英技研, 県立総合技術研究所, (株)キーレックス・ワイテックインターナショナル, Satyam Venture Service Private Ltd. (株)日本製鋼所, (株)前川製作所, マツダ(株), (株)やまびこ, SCSK(株), (株)電通国際情報サービス, プライメタルテクノロジーズジャパン(株)
	スマート検査・モニタリングPJ [参画企業 (20社・機関)] (株)キーレックス, (株)キーレックス・ワイテックインターナショナル, (株)北川鉄工所, (株)サタケ, (株)計測リサーチコンサルタント, 新川センサテクノロジ(株), 中国電力(株), 中電技術コンサルタント(株), テンパール工業(株), (株)日本製鋼所, (株)ヒロテック, (株)フォトン, ホーコス(株), (株)前川製作所, マツダ(株), (株)やまびこ, リョービ(株), I M V(株), JFEスチール(株), 県立総合技術研究所



広島県内企業と全国のスタートアップが共同で新事業の創出にチャレンジ！

広島オープンアクセラレーター



広島銀行と株式会社Crewwが共催。業務運営をひろぎんエリアデザイン、広島県も協力参加し、官民連携で広島に新たな事業の創出を目指している。

2022年は広島県内企業3社が参加し、スタートアップとの協業案6件が採択された。スタートアップのエントリー数は82件にのぼった。

主催 広島銀行 Creww 後援 業務運営 ひろぎんエリアデザイン 協力

2022年度採択案 | vc HIROSHIMA Venture Capital 広島県

参加企業 (五十音順)	スタートアップ	協業案
(株)オンセック	株式会社EnergyColoring	スマホを用いたリアルタイムAI電流計によるエネルギー管理システムの構築
(株)キーレックス	SMZ株式会社	持ち運べる次世代コンパクト電動 モビリティの開発
	合同会社view	コンテナ農業技術を活用した農業 工場の実現
広島電鉄(株)	株式会社EnergyColoring	電力使用状況の見える化による 脱炭素社会の実現
	スパイスキューブ株式会社	農業装置による野菜の地産地消 モデル構築
	株式会社Mona	Web3時代におけるCPV(Cost Per Visit)広告プラットフォームによる地域活性化

広島県、広島県内の金融機関・事業会社からの出資を中心にファンドを組成。官民一体で地域企業の成長を支援！

ファンド総額**181億7,500万円**
 延べ出資者件数**37件**（うち広島県内企業**25件**）



株式会社
 ひろしまイノベーション推進機構

2011年5月 広島県 100%出資で設立
 2011年6月 「ひろしまイノベーション推進第1号投資事業有限責任組合(1号ファンド)」を広島県を中心に約40億円で組成
 2012年1月 「ひろしまイノベーション推進第2号投資事業有限責任組合(2号ファンド)」を県内の金融機関、事業会社及び在京金融機関等を中心に約65億円で組成
 2017年12月 1号・2号ファンドの投資期間終了
 2020年1月 「ふるさと連携応援ファンド投資事業有限責任組合(3号ファンド)」を組成

	LP出資者
1号	広島県、フェニックス・キャピタル
2号	広島銀行、もみじ銀行、広島信用金庫、呉信用金庫、広島市信用組合、広島県信用組合、マツダ、中国電力、中電工、みずほ銀行、三井住友銀行、フェニックス・キャピタル、NEC キャピタルソリューション、中小企業基盤整備機構
3号	広島銀行、もみじ銀行、広島信用金庫、広島市信用組合、呉信用金庫、広島県信用組合、山陰合同銀行、中国銀行、中国電力、中電工、広島ガス、マツダ、リョービ、田中電機工業、広島マツダ、広島県信用保証協会、SBI新生銀行、ゆうちょ銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行、中小企業基盤整備機構

累計投資件数 **14件** EXIT件数 **6件**

2 広域連携の取組

- ①エコシステム関係者との連携
- ②地域の強みを活かした連携
- ③大学を核とした技術シーズ育成に係る連携
- ④グローバルへの挑戦（拠点都市強化プログラム含む）

Slackを活用して、大学と研究者がより身近に交流できる場を構築し、**中四国エリアの大学や企業、行政、金融機関等が参画**

【2023.3月時点】

参加組織数 **68**社、**230**名（民7割・官2割・学1割）
中四国の7大学が参加！

産学官金がWin-Winになる
オープンイノベーション
プラットフォームであり、
**中四国地域大学発スタート
アップ一元的支援組織**

従来の産学連携に関する
課題を洗い出し、**企業が望む
多様なニーズに対応・解決
する仕組みを構築していく。**

ひろしま好きじゃけんコンソーシアム
Hiroshima *LOVE it* consortium



地域の特徴的な技術領域の大学発ベンチャー創出や、人材育成に向けて、**中四国エリアの産学官金が終結して地域の強みを伸ばす。**

【2023.4月時点】

／ 参画機関が続々増加中！ ／

中四国地域を中心とした産学官金 **63** 機関が参画

中四国地域の特徴的な技術領域(**健康医療、環境・エネルギー、次世代ものづくり等**)を重点領域とした「大学発ベンチャーの創業支援」や「アントレプレナーシップ人材育成プログラム」の開発・運営等に取り組む。



グローバル市場を目指す大学発研究シーズの研究開発や事業等に
最大3,000万円/1件の支援を実施するGAPファンドを組成

初年度申請 **21** 件 採択8件に **6,500** 万円投資 **合計**

大学の技術シーズの研究開発課題を募集、採択案件に対して

- ・研究開発費の支援
 - ・起業ノウハウ等の学習
 - ・ビジネスモデルのブラッシュアップ
 - ・想定顧客訪問サポート
 - ・個別メンタリング
- 等の支援を行った後
 VC等を招致した成果
 発表会を実施した。

	主な支援対象	支援金額/件	採択件数
タイプⅠ	①市場・ビジネスの成立が見込まれる課題 ②起業に向けたPoCや試作品開発に大きな資金が必要な課題	1,000万円 ～3,000万円	最大 数件程度
タイプⅡ	①市場・ビジネスの成立の可能性のある課題 ②ビジネスプランや知財戦略の強化・市場調査に必要なデータや試作品作成	100万円 ～1,000万円	最大合計 20件程度

PSI・中四国GAPファンド委員会・小委員会 (約40名)



地元金融機関と広島県、県内企業・大学が連携して、大学発ベンチャーの成長を支援！

県内 **7** つの大学・高等専門学校が協力し県内研究シーズを発掘！

株式会社リバネスが展開するシーズ発掘アクセラレーションプログラム「テックプランター」の広島地域版として、2020年度から実施

大学等の研究シーズを発掘し、事業化から成長に至るまで一気通貫で支援する中で、大学発ベンチャー支援のエコシステムを構築する。

主催の広島銀行をはじめ、広島県、県内企業・大学もプロジェクトに参加し、地域全体で大学発ベンチャーの育成支援に取り組む。

【第3回（2022年度）プログラム概要】

プログラム名	広島テックプランター
主催	広島銀行、リバネス
特別共催	広島ベンチャーキャピタル
地域開発パートナー	荒谷建設コンサルタント、SCSK、大野石油店、ケイアイホールディングス、西日本電信電話、BIPROGY、丸井産業、丸善製菓
特別協力	広島大学、リアルテックHD
協力	広島県、近畿大学工学部、呉工業高等専門学校、県立広島大学、広島市立大学、広島工業大学、広島商船高等専門学校、福山大学
後援	ひろぎんエリアデザイン、ひろしまベンチャー育成基金
実施期間	2022年10月～2023年3月
支援内容	(1)ビジネスプランのブラッシュアップ (2)コンテスト開催 (3)事業化支援

過去3年間の
ファイナリスト数
(※高等専門学校発を含む)

27件

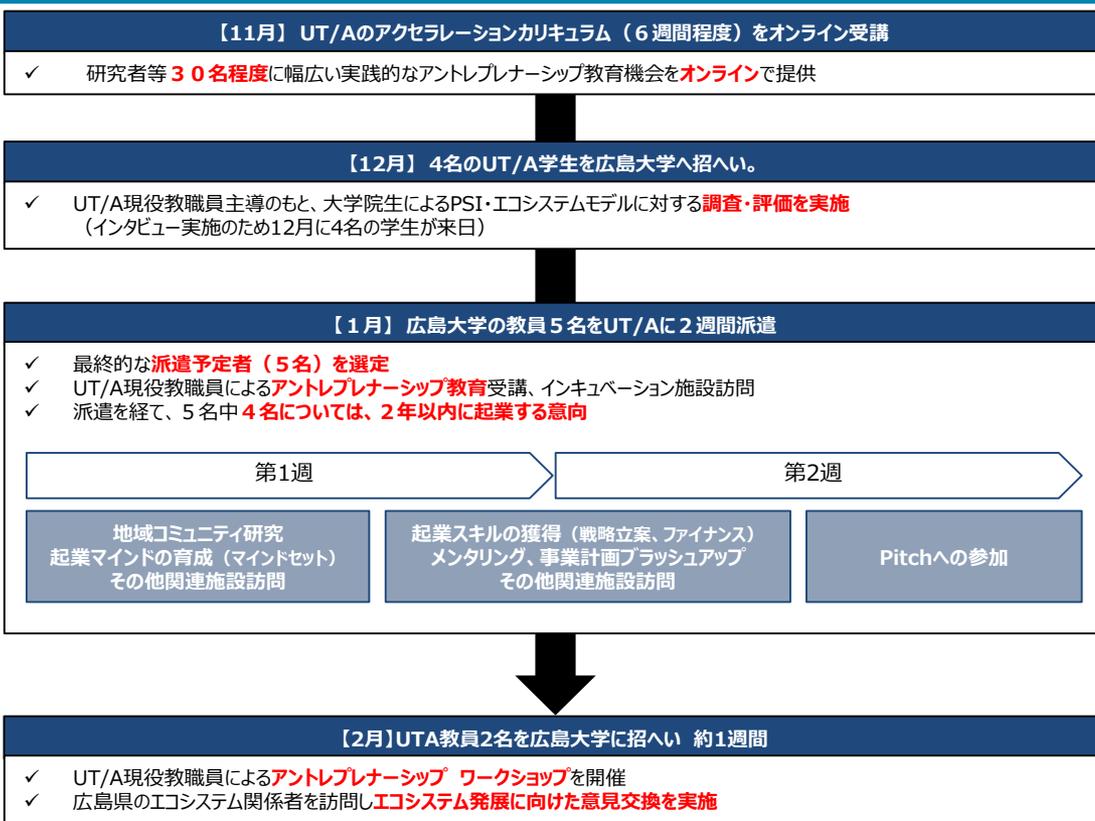
2 広域連携の取組

- ①エコシステム関係者との連携
- ②地域の強みを活かした連携
- ③大学を核とした技術シーズ育成に係る連携
- ④グローバルへの挑戦（拠点都市強化プログラム含む）

起業意欲の高い研究者・学生等をテキサス大学のアクセラレーションプログラムへ参画、参加者の8割が2年以内に起業する意向

約**30**者がカリキュラム受講 **5**社を**テキサス**へ派遣

アクセラレーションプログラム参加者からは**海外の「失敗を恐れずどんどん挑戦する」**マインドが学べたとの声。その他、テキサス大学の学生や現役教育者が来日し、広島のエコシステム関係者と対面で意見交換した。



4年間を通してグローバルな視点で物事を読み解き、世界で活躍することができる若者を育成！

2022年8月開校！

■アリゾナ州立大学/サンダーバード
グローバル経営学部-広島大学グロ
ーバル校を広島大学東広島キャンパ
ス内に開校



- アリゾナ州立大学サンダーバードグロ
ーバル経営大学院の学士号プログラ
ムを、広島大学で学ぶことができるプロ
グラム
- 1-2年次を広島大学キャンパス、3年-
4年次をアリゾナ州立大学キャンパスで
学ぶことができる。

広島からグローバルを目指す企業の発掘・育成のため、スタートアップ・研究者等を対象とした支援プログラム等を新たに開始!

2022年エコシステム
機能強化プログラム

海外進出を目指す13社を採択5社がボストンへ渡航



広島県 × JETRO広島
共催第2回
**グローバル・
マインドセット・セミナー**
年間47社のユニコーン企業を輩出するIT大国インド!
インド×広島企業が連携して見えた可能性とは?

【報道関係者各位】

2022年6月21日

広島県 × JETRO広島 共催 第1回 グローバル・マインドセット・セミナー
「カラスと話すドローン」に「空飛ぶ帆船」
唯一無二のテクノロジーで世界を渡る 研究者起業家に聞く
スタートアップ推進国シンガポール、そして広島

広島県とJETRO広島は、内閣府「2022年度スタートアップ・エコシステム基盤整備強化プログラム」の一環として、スタートアップ企業・個人の方を対象に、グローバル展開を図るスタートアップの身近な事例や投資家の目線、各分野の海外最新動向を知る「グローバル・マインドセットセミナー」を複数回開催します。

2022年6月28日(火)開催の第1回では、デジタルテクノロジーの研究者として第一線で活躍しながらシンガポールで起業、現在は広島の産学連携拠点にも取り組みながら日本市場を視野におぼろぎし、これまでの研究を基にした起業までの経緯や、広島のプロジェクトなど、地域から世界に通じる社会課題解決についてご講演いただきます。

後半では、シンガポールのエコシステムについてJETRO「スタートアップ実態」(シンガポール・シンガポール・ディレクター) 澤田佳世子氏と交えたトークセッションを行います。セミナー終了後は講師・参加者同士の名刺交換・ネットワーキングの時間を設けております。

海外で起業したスタートアップのリアル、シンガポール製のエコシステム最新状況など、グローバルな視野、

末田航(博士)
Research PTC, LTD.
専攻: AI
AI/ML/Computer Vision/AR/VR
「AI」
スタンフォード大学
修士号取得
スタンフォード大学
博士号取得
スタンフォード大学
博士号取得

中四国地域の大学発ベンチャーを中心に13社を採択、うち5社が、R&D分野の集積地ボストンへ渡航し、現地ピッチ等を通じて、海外企業等との接点作りを実施した。

グローバル展開を身近に感じてもらう目的で、広島出身の海外展開スタートアップ事例や、投資家の目線、各分野における、海外最新動向を知るセミナーを数回開催

- 第1回6/28 「シンガポールエコシステム」
- 第2回7/4 「インドエコシステム」
- 第3回9/29 「グローバルで活躍するスタートアップを輩出するために必要なイノベーションエコシステムとは」
- 第4回1/14 「海外を目指す広島県内SUのピッチ大会」



(ボストン行きをめぐる英語ピッチ大会の様子)

2014年から続く**米国企業とのビジネスマッチング**プログラム 2022年は3年ぶりに現地シリコンバレーにて実施

2022年度実績

県内企業 **8** 社がプログラム参加 商談 **32** 件実施

県内企業の海外連携を通じた
「新しい価値を生み出すビジネス
展開」を支援

- ・渡航前: 商談に向けたトレーニング、商談する現地企業候補のリストアップ・アポ調整等
- ・渡航中: 個別商談、展示会等の訪問、視察など
- ・渡航後: 現地企業との商談のアフターフォロー



渡航前～後まで
一気通貫でサポート

3 KPIの状況

3 KPIの状況(これまでの取組)

2010年からイノベーションを推進、県内外から企業・人材が集積
広島に「スタートアップ・フレンドリー」な環境が形成されつつある

- 起業家・支援者等登録者数 **6,500** 者以上
- 県内 **7** 割の自治体が参加し、実証プロジェクト延べ **150** 件以上
- 広島に移転したスタートアップ企業等の数 **100** 社以上

2017.3
交流拠点「イノベーション・ハブ
・ひろしま Camps」を開設



~2017

2018.5
実証プロジェクト「ひろしま
サンドボックス」を開始



2018

2019

2021.5
広島県カーボン・サーキュラー・
エコノミー推進協議会を設立



2021

2022

2023

2017.10
ひろしまイノベーションセンター
設立



2019.2
「デジタルものづくり教育
センター」を開設



2022.3
「ひろしまユニコーン10」
プロジェクトを始動



ユニコーン級
の急成長を
志す挑戦者を
支援中！

3 KPIの状況(数値の進捗)

産学官の各コミュニティ同士が繋がり、「オール広島地域」でエコシステムの形成に取り組んだ結果、既に4つの目標値を達成！
今後は、さらにエコシステムの規模を拡大し、世界に伍するスタートアップ創出を目指す。

エコシステム形成の目標・KPIの達成状況

【2022年度の報告会から新規追加したKPI】

イノベーション
実現企業率 ※1

2022年度単年 目標
45% **45%**

達成!

イノベーション
活動実行企業率 ※2

2022年度単年 目標
54% **50%**

達成!

【拠点都市認定時の審査要件】

地方自治体、大学、民間等が連携し実現に向けての取組や、スタートアップ及びその支援者、自治体の活動や、人材・教育、都市環境などの状況。これらを認定当初定めたKPI指標にて毎年確認

「デジタルものづくり研究センター」における研究プロジェクトに関わるモデルベース開発等の導入企業数 ※3

2022年度末時点の累計 目標
69社 **80**社

倍増中!

【申請当初からのKPI】

イノベーション
創出拠点利用者数

2022年度末時点の累計 目標
21,100人 **5**万人

コロナ禍の中
健闘中!

VC投資件数

2022年度末時点の累計 目標
138件 **120**件

達成!

VC投資額

2022年度単年 目標
80億円 **50**億円
以上

達成!

外国人留学生数

2023.5月時点の累計 目標
1,726人 **3,100**人

コロナ禍の中
健闘中!

※1「イノベーション実現企業率」とは、市場に新サービス・製品を導入した企業の割合

※2「イノベーション活動実行企業率」とは、自社内に新しくビジネス・プロセスを大幅に改善するための仕組みを導入した企業の割合

※3「デジタルモノづくり研究センター」とは、ものづくりのバリューチェーン全体のデジタル化を目指して、モデルベース開発を活用した研究と人材育成に取り組むプログラム

4 広島県の取組

成功事例を生み出す支援

「ひろしまユニコーン10」プロジェクト



4 広島県の取組（「ひろしまユニコーン10」プロジェクト）

広島からユニコーンに匹敵する企業を10年で10社創出することを目標とする「ひろしまユニコーン10」プロジェクトがスタート！
県内のスタートアップ創出・エコシステム形成の加速を目指す。

広島からユニコーンに匹敵する急成長を志す企業の存在は、

- ・地域産業に刺激を与える
- ・次なる挑戦への着火剤

やがて広島に「挑戦することが当たり前

の土壌・文化」が生まれることを目的としている。

対象者は「企業価値10億ドル以上の急成長を目指す企業」。スタートアップはもちろん、新規事業でカーブアウトを目指す者、アツギベンチャーなど

広島から挑戦を志す方は誰でも歓迎する。



「ひろしまユニコーン10」プロジェクトの詳細は⇒



4 広島県の取組（「ひろしまユニコーン10」プロジェクト）

企業のニーズや成長段階に合わせた**10のサポートメニュー**を提供し、広島が「新しいビジネスに挑戦しやすい環境」を整備

- **ビジネス環境を整えるための支援**
- **新成長産業の柱として注力する分野**
- **世界に羽ばたき大きく成長するための支援**

01

オープン
イノベーション
の場を提供

02

実証フィールド
を提供

03

スモールスタート
を支援

04

事業の
アクセラレー
ションを支援

05

資金調達機会
の創出を支援

06

環境・エネルギー
カーボンリサイク
ル分野への
進出を支援

07

健康・医療関連
分野への進出
を支援

08

海外ビジネス
展開を支援

09

広島県への
企業移転を支援

10

スタートアップ
フレンドリーな
職員が応援！

01 オープンイノベーションの場を提供

挑戦したい人が、協業相手、顧客、投資家など、ビジネスをする上で必要な**仲間と繋がれる場**をソフト・ハードの両面からサポート

イノベーション・ハブ・ひろしま Camps

新たな挑戦を志す多様な人が集まるコミュニティ交流施設として広島市内に設置。
コミュニティマネージャーとスタートアップアドバイザーを配置し、施設に訪れる挑戦者の個別相談や交流を促進している。

会員登録者数 **3,600** 者 2022年度 個別相談件数 **559** 件

「イノベーション・ハブひろしま
Camps」の詳細は↓



01 オープンイノベーションの場を提供

イノベーション・エコシステム・サイト

起業家・企業の新規事業担当者やアイデアやスキルを持つ支援者が集まり、イノベーション・ハブ・ひろしまCampsに駐在するコーディネーターを中心に、オンライン・オフライン双方において、会員間の交流、マッチングを目指す。

会員登録者数 **610** 者



イノベーション・エコシステム・サイトの詳細は↓



02 実証フィールドを提供

自然豊かな中山間地域、瀬戸内海、それに近接した都市環境をもつ広島地域で、新たなビジネスの実証場所を提供

ひろしまサンドボックス事業

IoT・AIといったデジタル技術やノウハウを保有する県内外の企業や人材を呼び込み、様々な産業・地域課題の解決をテーマとして共創で試行錯誤できるオープンな実証実験の場

広島県をまるごと実証フィールドに！

HIROSHIMA
SANDBOX
ひろしまサンドボックス

サンドボックス推進協議会員数 **3,099** 者

実証に参加した県内自治体 **7** 割

今までの実証プロジェクト数 **153** 件



02 実証フィールドを提供

サキガケプロジェクト



社会実装に向けた規制等の事業障壁や新たな
ルールメイクへのチャレンジ(継続5社、新規2社)

分野	企業名	活動概要	主な場所
環境・エネルギー (ロボティクス)	(株)エイトノット	小型EV船の自律航行と海上交通DX	宇品港海域
	LOMBY(株)	商用目的の自動配送ロボットの公道走行	広島工業大学キャンパス
医療・ヘルスケア	(株)MITAS Medical	スマホ接続型デバイスによる眼科オンライン診療	安芸太田町
	(株)ユーリア	スマホアプリでAI健康診断する尿検査キット	大崎下島
	(株)ビーライズ	医学教育用症例・診察データのプラットフォームの開発	広島大学
DX推進	サグリ(株)	衛星データ×AIの農地情報管理システムによる農地流動化	尾道市
	セレンディクス(株)	3Dプリンターによる住宅の建築	広島県内

実装支援事業

今まで支援した実証プロジェクトの中から、県内への社会実装を目指す案件に対して費用の補助を実施



03 スモールスタートを支援

誰しものが挑戦できるよう、創業前後のアイデア段階の人の挑戦を支援！

「RING HIROSHIMA」



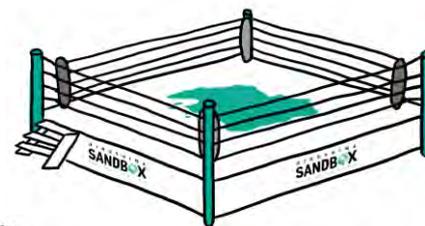
広島を舞台に様々な挑戦者が切磋する場所

「RING HIROSHIMA」を構築

社会課題解決やイノベーション創出に挑む「挑戦者」と
伴走支援する「セコンド」を募集・マッチングする。

2022年挑戦者の申込

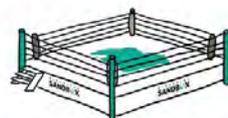
96 件 / 採択20件



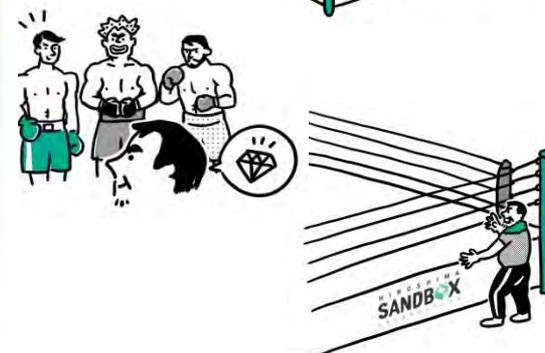
信じた道を
突き進めばいい。

新型コロナウイルス、高齢化社会、環境問題、SDGs…
山積する社会課題を解決し、次の世代に誇れる広島を残す。
イノベーションを生み出し、より良い社会をつくる。
誰かに言われたからではない。
自分の中に込み上げる想いがある。
その熱い情熱をふっけ合う「リング」が広島にはあります。

イノベーション創出や
社会課題に立ち向かう
挑戦者に100万円!



その挑戦に
出会えなかったら、
普通の人生
だったかもしれない。



※(参考)2022年度の公募要件を記載

04 事業のアクセラレーションを支援

企業のニーズ成長段階に合わせたアクセラレーションプログラムなど、事業成長を目指す企業に寄り添ったきめ細やかな支援を提供

「ひろしまユニコーン10」STARTUP ACCELERATION

ユニコーンに匹敵する企業「時価総額10億ドル以上への急成長」を志向する

挑戦者を対象にした成長支援プログラム、**2022年度は12社を支援**した。

- ・日本を代表する経験豊富なベンチャーキャピタリスト
や先輩起業家から個社の課題に応じた伴走支援
- ・資金調達や協業先とのマッチング機会を創出するための
ピッチイベントを開催
- ・知事をはじめ、県内外のエコシステム
関係者を招致して成果発表会を開催



2022年度の採択企業の
プログラムの感想はこちら⇒



04 事業のアクセラレーションを支援

「Camps」アクセラレーションプログラム

創業前後の0→1スタートの企業・個人の方を対象とした

アクセラレーションプログラム、2023年度で7期目を

迎える。卒業生の中には資金調達をしたスタートアップ

が数社あり、Campsをハブに現役採択社と卒業生との

交流も生まれている。2022年度は、過去最多の36者

を採択し、約5か月間の伴走支援を実施



Campsアクセラレーション
プログラム(第7期)の詳細は⇒



05 資金調達機会の創出を支援

県内外の投資家やベンチャーキャピタル等とのネットワークを構築し、県内スタートアップ企業の資金調達に向けた発信機会や繋がり場の提供

ベンチャーキャピタル向けピッチイベント

国内最大級のスタートアップ施設CICTTokyo

(東京都港区)で、VC・投資家に向けて、県内を中心とするスタートアップ企業等12社によるピッチイベントを開催した。当日はVCを含む

約500名が参加し、現地でのネットワーキング活動やアンケート等を通じて資金調達等に向けた接点作りを行った。



05 資金調達機会の創出を支援

ひろしまイノベーション推進機構 (再掲)

ファンド総額181億75百万円延べ出資者件数37件 (うち県内企業25件)



株式会社
ひろしまイノベーション推進機構

2011年5月 広島県 100%出資で設立
2011年6月 「ひろしまイノベーション推進第1号投資事業有限責任組合(1号ファンド)」を広島県を中心に約40億円で組成
2012年1月 「ひろしまイノベーション推進第2号投資事業有限責任組合(2号ファンド)」を県内の金融機関、事業会社及び在京金融機関等を中心に約65億円で組成
2017年12月 1号・2号ファンドの投資期間終了
2020年1月 「ふるさと連携応援ファンド投資事業有限責任組合(3号ファンド)」を組成

	LP出資者
1号	広島県、フェニックス・キャピタル
2号	広島銀行、もみじ銀行、広島信用金庫、呉信用金庫、広島市信用組合、広島県信用組合、マツダ、中国電力、中電工、みずほ銀行、三井住友銀行、フェニックス・キャピタル、NEC キャピタルソリューション、中小企業基盤整備機構
3号	広島銀行、もみじ銀行、広島信用金庫、広島市信用組合、呉信用金庫、広島県信用組合、山陰合同銀行、中国銀行、中国電力、中電工、広島ガス、マツダ、リョービ、田中電機工業、広島マツダ、広島県信用保証協会、SBI新生銀行、ゆうちょ銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行、中小企業基盤整備機構

累計投資件数 **14件** EXIT件数 **6件**

06 環境・エネルギー/カーボンリサイクル 分野への進出を支援

環境・エネルギー分野の新規事業や販路拡大、また、今後市場の成長が見込まれるカーボンリサイクル技術の研究開発や実証などを支援

ひろしまグリーンオーシャンプロジェクト (2023年6月時点) **266**会員

「環境・エネルギー」分野を次世代を担う新たな産業と位置づけ、環境・エネルギー産業の集積を目指すプロジェクト。2012年から「ひろしま環境ビジネス推進協議会」を設立し、本プロジェクトを推進している。



広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会

「カーボンリサイクル技術の研究拠点化に向けて、産学官の連携を推進。「個別マッチング支援」「実証等の新規プロジェクト創出を目指すワーキンググループの設置」「高校生を対象とした環境教育」などに取り組む。

CHANCE 広島県
カーボン・サーキュラー・エコノミー
推進協議会
Council of Hiroshima for a carbon Circular Economy

(2023年6月時点) **124**会員



06 環境・エネルギー/カーボンリサイクル 分野への進出を支援

HIROSHIMA GREEN INNOVATION SESSION

最近の取組では、環境エネルギー/カーボンリサイクル分野をテーマとして、
実証・研究フィールドとしての広島を語るイベントを東京都(CICTokyo)と
広島県(広島大学)で同時開催し、スタートアップや研究者との交流を図った。

イベント参加者 **320**名

(オンライン・現地参加合わせて)

ひろしまグリーンオーシャンプロジェクト



広島県カーボン・サーキュラー
・エコノミー推進協議会



環境・エネルギーをテーマに、実証・研究フィールドとしての広島の魅力を語るイベント

HIROSHIMA GREEN INNOVATION SESSION

2022 11/22 Tue. 13:30-16:30 Venue: CIC Tokyo & ONLINE

出雲 充氏 株式会社 ユーグレナ
奥原 啓輔氏 ブラチナバイオ株式会社
木村 周氏 株式会社アルガルバイオ
湯崎 英彦氏 広島県知事
藤瀬 里紗氏 CIC Tokyo

07 健康・医療関連分野への進出を支援

県内外企業とのマッチング、実証フィールドの提供、社会実装や研究開発費の補助のほか、バイオデザインプログラムによる人材育成などの支援

ひろしま医療関連産業研究会 広島バイオテクノロジー推進協議会

2011年に「ひろしま新産業成長ビジョン」を策定し、**医療関連産業の育成・医療関連産業クラスターの形成**に取り組んでいる。

2013年以降は、研究会を関連企業による情報交換や、交流・連携のための基盤づくりを促進している。

研究会員 **468**社 協議会員 **58**社(2023年4月時点)

目標



その他、本県の健康・医療分野への取組詳細はこちら⇒



08 海外ビジネス展開を支援

国際平和都市HIROSHIMAとして世界的知名度がある広島から、
海外市場へのビジネス展開を目指すための支援を提供

Hiroshima Global Unicorn Incubator (再掲)

広島県を含む中四国地域を対象に募集し、大学発ベンチャーを中心に13社が採択。
選抜された5社が、研究開発領域の企業・研究者の世界的集積地ボストンへ視察渡
航し、現地でのピッチや企業訪問等を通じて、海外企業との接点作りを実施

【ボストン視察に行く企業を選ぶ英語ピッチ大会の様子】



08 海外ビジネス展開を支援

シリコンバレー訪問商談 プログラム(再掲)

県内企業の海外連携を通じた「新しい
価値を生み出すビジネス展開」を支援
(2014年～)

- ・**渡航前**:現地でのプレゼン・商談に向けた
トレーニング、商談する現地企業候補の
リストアップ・アポ調整等
- ・**渡航中**:個別商談、展示会訪問、視察等
- ・**渡航後**:商談のアフターフォロー



渡航前～後まで
一気通貫でサポート

アニマルスピリッツを持つ企業の

2023新規 海外展開挑戦支援事業補助金

グローバル市場へ挑戦心を持つ県内
企業に対して、新たに海外展開に挑戦
する費用を助成する制度を新設

新たに海外展開に挑戦する
事業者の皆様へ！



コロナ禍からの反転攻勢を
広島県が応援します



■対象

- ・アニマル・スピリッツをもち
- ・広島県内に事業所を有し
- ・新たに海外展開に挑戦する事業者

■補助金額 (最大)

600万円

■補助率

2/3

09 広島県への企業移転を支援

広島への移転や、拠点の開設、又はこれらを検討している企業に向けた様々な助成制度やサポート

広島ではたらく、という選択。

思い切った助成制度を創設して認知向上をはかり、今では**100件以上**の企業が広島県へ移転している。

①移転に伴う初期費用

最大**1億円**補助

②オフィス賃料

最大**5年分実質無料**

③短期プロジェクトの滞在費

最大**3か月分半額**補助

広島ではたらく、
という選択。



デジタル系&テック系企業のみなさまへ
広島県から、本気のオファーです。
西日本を拠点に、ビジネスを飛躍させませんか？
心から、お待ちしております。

#会社ごと移住 #企業向け助成制度 #企業誘致
#社長移住 #地方移転 #ITベンチャー



09 広島県への企業移転を支援

Hi! HIROSHIMA Business week & day

2022年度は、県内で2回開催
広島県外の経営者・新規事業
担当者などを対象に、広島
の魅力を伝えるとともに、県内外
のキーマンと交流できるような
イベントを同時期に集中開催



【2022年10月開催時】

25 イベント・延べ **333** 名参加

【2023年3月開催時】

11 イベント・延べ **438** 名参加



10 スタートアップ・フレンドリー！

起業経験のある広島県知事が、スタートアップの活動を全力で応援する職員と県をあげてスタートアップを応援！！

職員が全力サポート

広島から挑戦したい方はお気軽に声をかけてください！



あなたの挑戦を応援してくれる仲間
とともに急成長を目指す仲間
に出会えます！



「ひろしまユニコーン10」
プロジェクトについて⇒



平和都市として世界に知られる広島は、あらゆる社会的課題の解決を目指し、未来に向けて、世界の人たちに元気・勇気を与えるイノベーションを
生み出していくエコシステムを構築します。

- ・平和都市として世界に知られる広島は、様々な困難を乗り越えて、世界に挑戦する風土、県民性で、独創的なものづくり、ビジネスモデルを生み出してきています。
- ・また、都市の便利さと隣接する豊かな自然環境を兼ね備え、豊かで健やかな暮らしが両立できる、開放的な都市機能を有する恵まれた環境の中において、人々の叡智を集結していきます。
- ・新たな技術やアイデアによって社会的課題の解決に挑戦する多様な人々が集まり、産学官が組織を超えて日常的に一体感を持って活動し、切磋琢磨する中で、未来に向けた、新たなビジネスの実現を目指すチャレンジを応援します。
- ・世界に広島があつて良かったと言われる、世界の人たちに元気・勇気を与えるイノベーションを生み出していくエコシステムを構築します。

2020.10.16「地域イノベーション戦略推進会議」